

こうしょう 咬傷（咬まれる）



「咬まれる」、「(虫に) 刺される」といった『咬傷』は、高齢者（65歳以上）で多く発生しています。

実際に、犬、猫、蜂、蛇、ムカデなどによる咬傷で救急搬送されています。

犬や猫による咬傷

普段はおとなしい飼育犬や猫も、時には咬んでしまうこともあります。特に小さな子どもが近づく時には注意して下さい！

もしも咬まれたら？

- 感染症を防ぐため、流水で洗浄する。
- 咬まれたところをきれいなガーゼで被覆する。
- 出血が続く場合は直接圧迫止血を実施する。



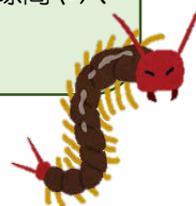
蜂に刺されないために！

- 蜂の巣に近寄らない。
- 巣に振動などの刺激を与えない。



ムカデが侵入しないようにするには？

- 戸や窓を開けっ放しにしない。
- 庭の雑草の草刈りをする。
- 家屋への侵入を防ぐために、小さな隙間や穴を塞ぐ。



ヘビを寄せ付けないために！

- ヘビの餌となる生き物（ネズミやカエルなど）を駆除する。
- ヘビの巣となる場所の草木の草刈りをする。
- 家屋への進入を防ぐために、小さな隙間や穴を塞ぐ。



アレルギー反応に注意！

虫に刺されたり、動物に咬まれたりしたら、直ちに流水で洗い流してください。人によってはアレルギー反応を起こす人もいます。全身にじんましん、繰り返す嘔吐、息苦しい、ぐったりするなどの症状が出た場合は、迅速に医療機関を受診しましょう。

